

とうきょう すくわくプログラム活動報告書

幼稚園・学校番号	1280414
施設名（園名等）	八王子実践幼稚園

1 活動のテーマ

<テーマ>

感覚遊び「光と色」

～五感や身体感覚を使って、様々な素材の感触、音、匂いなどを楽しむ遊び～

<テーマの設定理由>

カラーセロハンを用いて製作した際に、光に当てると完成した作品がキラキラしていることに興味を持った。また、色の違うセロハンが重なると、色が変わることにも気づいた。そのことから、より光と色への興味・関心を深めるため、このテーマを設定した。

2 活動スケジュール

- ・「丸・三角・四角等、身近な形を組み合わせ、何が出来るかな?」「赤と青を混ぜたら何色になるかな」を問いとして設定する。
- ・光るテーブル(HIKARI TO Table)、モザイクパネル、アクリルボックスの設置
- ・アクリルボックスを乗せた光るテーブルの上で、カラフルなモザイクパネルを用いて、いろいろな形づくりを探究する。
- ・光と色の関係性と変化について探究する。
- ・様子はメモ・写真にて記録し、職員間で共有する。
- ・保護者にはホームページにて共有する。

3 探究活動の実践

<活動の内容>

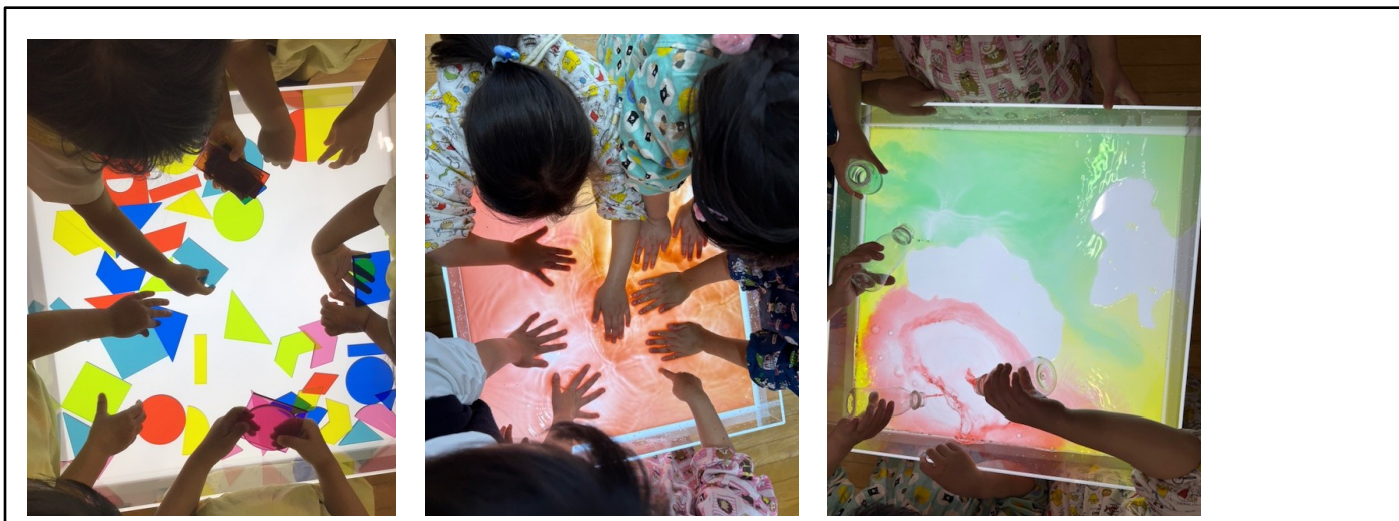
- ・活動のために準備した素材や道具、環境の設定
- ・活動中の子供の姿・声、子供同士や教諭との関わり 等を記載ください。

<環境設定>

- ・事前(数日前)に異なる色が重なると、別の色が出来るといった内容の絵本を読み聞かせる。
- ・食紅(赤・黄・緑)で着色した水・光のテーブル・アクリル容器・絵具(黄・赤)を準備する。

<活動の内容>

- ・光のテーブルの上に設置したアクリル容器内に食紅で着色した色水を入れ、次に、別の色水を入れると、「きれい〜い」「色が変わった〜」と、色の変化を喜ぶとともに、手で色水の感触を楽しんでいた。
- ・絵の具を追加する。色水の透明度が下がったが、水の動きがよく見えるようになった。多人数で水の波紋を楽しみ「お花みたい」等、イメージを共有し、自分の作った波紋を見せ合い、さらにイメージを膨らませる姿が見られた。



4 振り返り

<振り返りによって得た先生の気づき>

- ・普段使っている絵の具や色水が光のテーブルの上で見ることによって、鮮やかになり、子どもたちの興味や好奇心が増した。
- ・絵の具を混ぜた後の水の動きの観察も、光のテーブルがあることで、より光と影が鮮明になり、子どもたちの作っていた模様や波紋が見やすくなった。